

2017年12月29日

各位

株式会社 三井住友銀行

### 株式会社タウに「SMB C働き方改革融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取CEO：高島 誠）は、株式会社タウ（代表取締役社長：宮本 明岳）に「SMB C働き方改革融資」を実施致しました。

「SMB C働き方改革融資」は、融資実行時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う融資商品です。

今回対象となりました、株式会社タウに対する診断結果は、今後、働き方改革が期待できる「働き方改革のグロース企業」となりました。

特に、株式会社タウでは、以下のような取組と実績を有しておられます。

サテライトオフィスの設置やフレックス制度の導入により、勤務場所・勤務時間の選択肢を増やしているほか、定時になる1時間前に従業員の業務量を確認し、業務を分担するといった施策により、社内コミュニケーションの円滑化を図ると同時に時間外労働を削減する取組。

海外転勤時、子どものために現地の日本語学校等の費用を補助しているほか、国によっては高額となる医療費を補助したり、日本食材を調達する手段を提供するなどして、日本国内で働く場合と、環境が大きく乖離しないよう制度を整備。

毎年、「タウ文化賞」という社内コンクールを開催。業務時間以外で人生の豊かさに繋がった出来事を募集し、その取組を表彰することで、社員の多様な価値観を理解する企業風土を醸成。

さらに同社では、今後のさらなる働き方改革に向け、経営トップが、以下のような目標を宣言し、具体的な取組をすることをコミットしておられます。

1. 社員一人一人が業務効率向上に参画し、生産性向上を実現
  - ・年に1回の割合で、各部署、個人の業務量を棚卸し、不要な業務を削減する
  - ・ペーパーレス化、スマホアプリ等のシステム活用により業務効率向上を図る
2. 長時間労働の抑制による社員の健康増進、プライベートの充実
  - ・各部署における一人当たり労働時間に適正值を設定し、該当部署の監督者の人事考課に反映する
  - ・社員の健康増進に向けた社内イベントを実施するほか、健康促進情報の発信・プライベートの活動を表彰する「タウ文化賞」を継続実施する
3. タウへの所属に喜びを感じるより良い職場環境を構築
  - ・家族との絆強化を支援する「子供の職場見学会」を継続実施する
  - ・従業員満足に関する社員アンケートを継続実施する

三井住友銀行では、「S M B C 働き方改革融資」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



タウ文化賞



子どもの職場参観



健康促進イベント

( ) “見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。